





## 各部の名称と機能

### ①ポートセレクトボタン

ポートセレクトボタンを押してポートを切り替えられます。操作方法については、「操作一覧表」をご覧ください。

### ②PC1 LED(緑)／PC2 LED(緑)

ポートの状態を表します。  
点灯：選択されているポートです。  
消灯：選択されていないポートです。  
点滅：選択されているポートです（オートスキャン時／切替ロック時）。

### ③コンソールポート

コンソールケーブルを接続するポートです。キーボード・マウス・ディスプレイはコンソールケーブルに接続します。

### ④パソコンポート

KVMケーブルを接続するポートです。  
KVMケーブルでパソコンに接続します。

### ⑤DCジャック(側面)


電源が不足する場合に別売りのACアダプタ（CG-AC06）を接続するコネクタです。

### ⑥シリアル番号／リビジョン(底面)

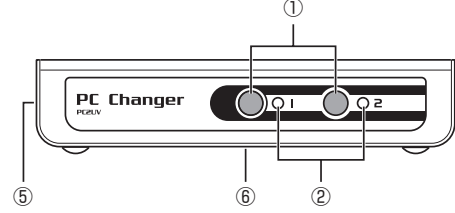
シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンターへ問い合わせの際に必要となります。

### ■コンソールケーブル

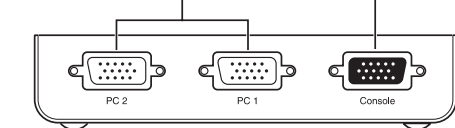
本商品とキーボード・マウス・ディスプレイを接続するケーブルです。

 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のコンソールケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

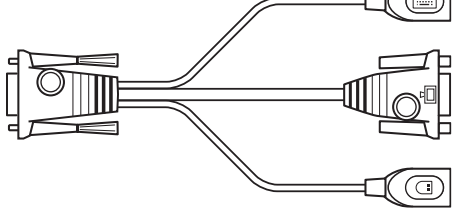
### ■前面



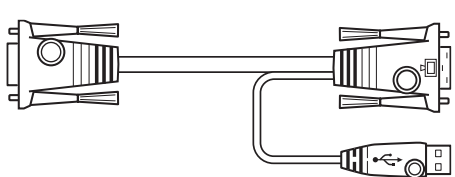
### ■背面



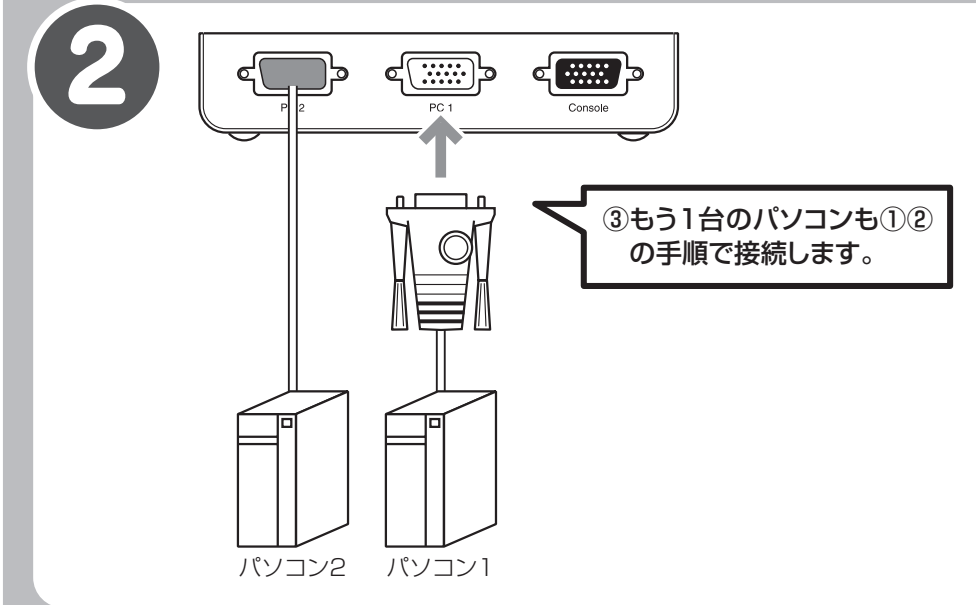
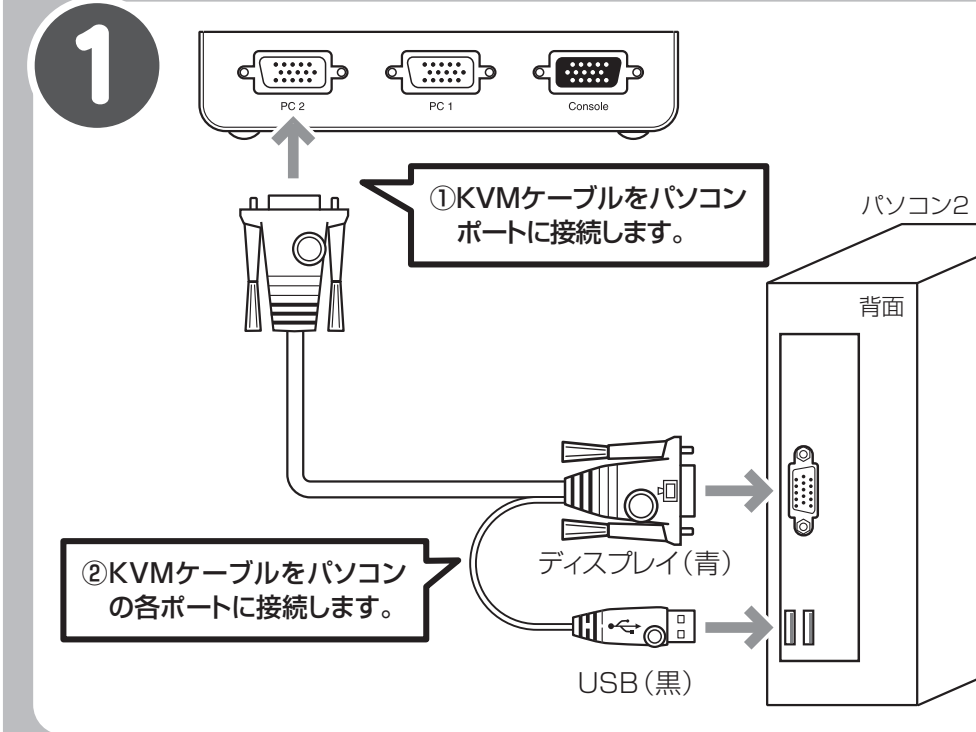
### ■コンソールケーブル



### ■KVMケーブル




## 接続図




### ■KVMケーブル


本商品とパソコンを接続するケーブルです。

 本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のKVMケーブルおよびCG-KVMCBL18Uは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

## 本商品の接続・設置方法

本書裏面の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。「接続手順」と「接続図」をご覧ください、正しく接続・設置してください。

 ・本商品を接続する前に、パソコンとディスプレイの電源を必ずオフにしてください。  
・接続の際はコネクタの形状や向きを確認してください。接続するコネクタや向きを間違えた場合、端子を破損するおそれがあります。  
・接続の際はポートにしっかりと接続してください。しっかりと接続されていないと誤動作を起こしたり、動作が不安定になったりするおそれがあります。  
・ケーブルが引っ張られた状態で接続したり、ケーブルの上に物など置いたり、ねじったり、無理に折り曲げたりしないでください。ケーブルが断線するおそれがあります。

 キーボード・マウス・ディスプレイがお使いのパソコンで正常に動作することをあらかじめ確認しておいてください。正常に動作しない場合は、パソコンやOSの設定、デバイスドライバなどを確認して、それぞれのパソコンで正しく動作させてください。

### ■接続手順

「接続図」をあわせてご覧いただき、次の手順に従って接続します。「接続図」ではCG-PC2UVを例に説明しています。

①付属のKVMケーブルを、本商品のパソコンポートに接続します。

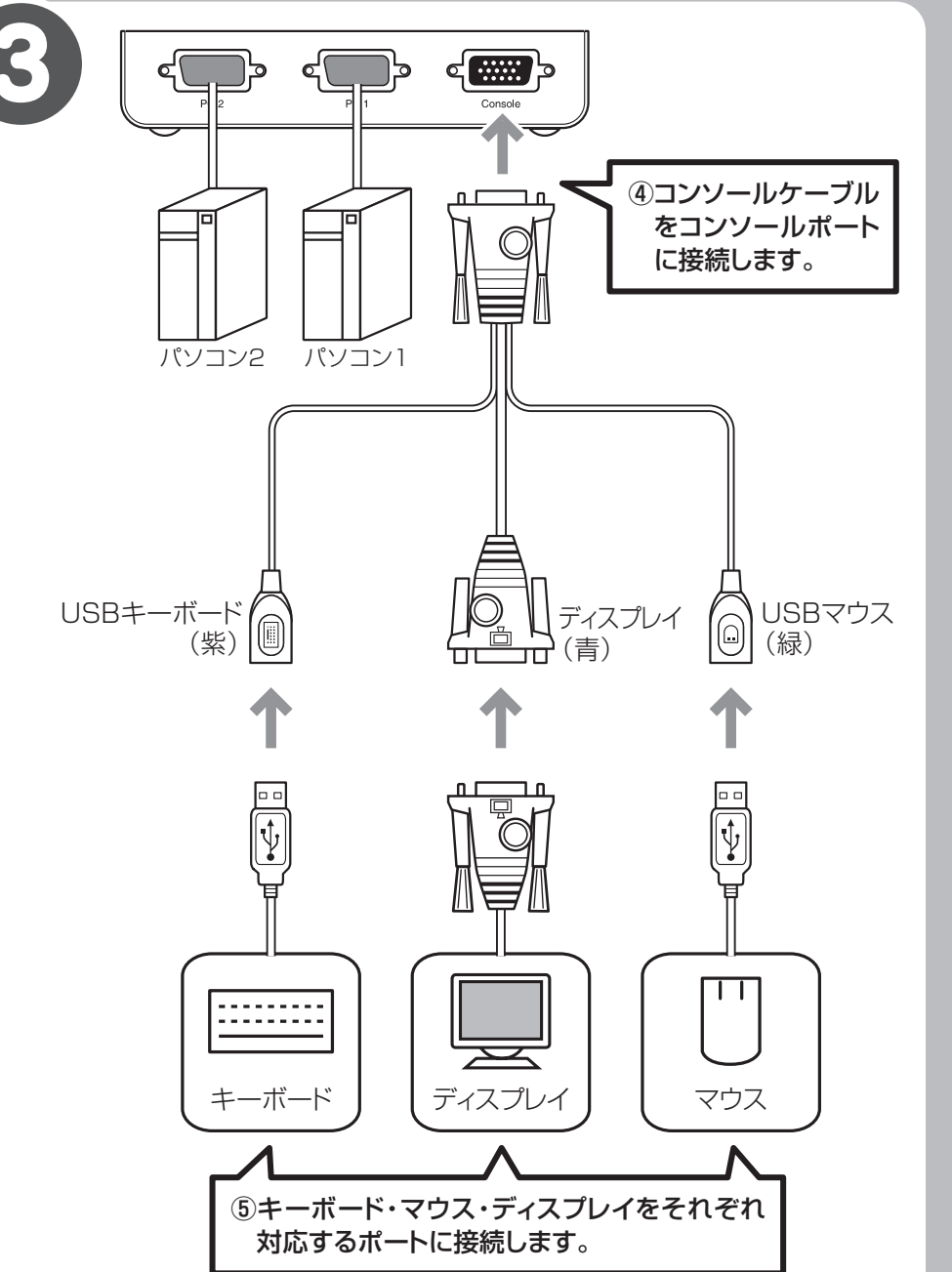
②KVMケーブルの反対側を、パソコンのディスプレイポート（またはビデオポート）、USBポートに接続します。各ポートの位置は、お使いのパソコンによって異なります。

③もう1台のパソコンも①②の手順で本商品に接続します。

④付属のコンソールケーブルを、本商品のコンソールポートに接続します。

⑤お使いになるキーボード・マウス・ディスプレイを、コンソールケーブルの各ポートに接続します。

以上で接続・設置は完了です。パソコンやディスプレイなどの電源をオンにします。



## 本商品の操作方法

### ■ポートの切り替え方法

本商品のポートの切り替えは、本体前面のポートセレクトボタンまたは、キーボードのホットキーで操作します。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

### ■切替ロック機能

切替ロック機能は、一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にする機能です。キーボード・マウス・ディスプレイを現在選択しているポートで固定することで、[Scroll Lock] キーを多用する場合に便利です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

### ■オートスキャン機能

オートスキャン機能は、複数のパソコンを一定時間で自動的に切り替える機能です。操作方法つは、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

### ■Macキーボードマッピング機能

Macキーボードマッピング機能を使用すると、USB接続のDOS/Vパソコン用109キーボードでMacintoshの英語配列キーボードに相当する操作ができます。Macキーボードマッピング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパソコンのOSをMacintoshに設定してください。109キーボードとMacキーボードの対応表は、「操作一覧表」の「Macキーボードマッピング機能」をご覧ください。

## 操作一覧表

動作内容	操作方法
KVMを任意のポートに切り替える(※1)(※2)	切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す
オートスキャンを開始する(※3)(※4)(※5) (※CG-PC2UV：PC1→PC2→PC1…) (※CG-PC4UV：PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…)	ポートセレクトボタンの1と2を同時に3秒以上押す
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に)切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す

動作内容	操作方法
ポート切り替えを呼び出す KVMを任意のポートに切り替える(※1) (※CG-PC4UVのみ) KVMを次のポートに切り替える(※1) (※CG-PC2UV：PC1→PC2→PC1…) (※CG-PC4UV：PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…) KVMを次のポートに切り替える(※1) (※CG-PC4UVのみ：PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…) KVMを前のポートに切り替える(※1) (※CG-PC4UVのみ：PC4→PC3→PC2→PC1→PC4…)	[Scroll Lock] → [Scroll Lock] (ポート切り替えの呼び出し後に) [F1] または [F2] または [F3] または [F4] (※[F1] = PC1、[F2] = PC2、[F3] = PC3、[F4] = PC4) (ポート切り替えの呼び出し後に) [Enter] (ポート切り替えの呼び出し後に) [↓] (ポート切り替えの呼び出し後に) [↑] (ポート切り替えの呼び出し後に) [Esc] または [Space] (ポート切り替えの呼び出し後に) [A]
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) [1] または [2] または [3] または [4] (※[1] = 3秒、[2] = 5秒(初期設定)、[3] = 10秒、[4] = 20秒) (オートスキャン動作中に) [Esc] または [Space]
選択しているポートで切り替えをロックする	[Ctrl] + [F11] → [Enter]
切替ロックを解除する	(切替ロック時に) [Ctrl] + [F11] → [Enter]
オプション設定を呼び出す 選択中のポートに接続されたパソコンのOSをMacintoshに設定する 選択中のポートに接続されたパソコンのOSをSunに設定する 選択中のポートに接続されたパソコンのOSを自動(Windows)に設定する オプション設定をテキストに書き出す オプション設定を初期値に戻す オプション設定を設定しないで終了する	[Ctrl] を押したまま [F12]を押し、[F12]を離して [Ctrl] を離す (オプション設定呼び出し後に) [F2] (オプション設定呼び出し後に) [F3] (オプション設定呼び出し後に) [F10] (オプション設定呼び出し後に) [F4] (オプション設定呼び出し後に) [R] → [Enter] (オプション設定呼び出し後に) [Esc] または [Space]

表中ではキーボード=K、ディスプレイ=V、マウス=Mと省略します。

(※1) すべてのポートに切り替わります。

(※2) 切替ロック時も切り替わります。切り替えたあとも切替ロック状態は継続します。

(※3) パソコンの電源がオンのポートのみ切り替わります。


(※4) オートスキャン中は、開始時に選択していたポートのパソコンのマウス操作のみ可能です。キーボード操作はできません。

(※5) 前回の切替時間の設定でオートスキャンを実行します（初期値は5秒）。

(※6) 切替時間はオートスキャン中のいつでも変更できます。


### ■Macキーボードマッピング機能

Macキーボード	USB 109 日本語キーボード
shift	[Shift]
control	[Ctrl]
⌘	[Windows]
⌃	[Ctrl] → [1]
⌂	[Ctrl] → [2]
⌄	[Ctrl] → [3]
⌅	[Ctrl] → [4]
alt (option)	[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll Lock]
F15	[Ctrl] → [Windows]
=	[Application]
return	[Enter]
delete	[Back Space]
help	[Insert]

 Macキーボードマッピング機能を使用すると、キーボードの配列は英語配列になります。

### ■Sunキーボードマッピング機能

Sunキーボードマッピング機能を使用すると、USB接続のDOS/Vパソコン用109キーボードでSunの英語配列のType6/Type7キーボードに相当する操作ができます。Sunキーボードマッピング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパソコンのOSをSunに設定してください。109キーボードとSunキーボードの対応表は、「操作一覧表」の「Sunキーボードマッピング機能」をご覧ください。

 Sunキーボードマッピング機能を使用すると、キーボードの配列は英語配列になります。

### ■オプション設定

キーボードマッピング機能を使用する場合は、オプション設定でポートに接続しているパソコンのOSを設定します。オプション設定の設定方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

## オプション品(別売り)について

USB端子からの電源供給が不足する場合は、別売りのACアダプタ（CG-AC06）で電源を供給できます。